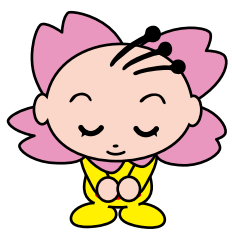


市議会だより さつて



手をつなぎ、幸せあふれる幸手市に!

多くの皆様のご参加をお待ちしています!



議会報告会を開催します!

とき 5月22日(日) 午後2時から
ところ 市役所 第二庁舎 第一会議室
内容 議会審議内容と皆様との意見交換
※事前申し込みは不要です。当日直接会場にお越しください。

3月定例会のおもなことから

- ・平成28年度当初予算を可決2~4ページ
- ・各常任委員会での審議5~7ページ
- ・市政に対する一般質問8~14ページ
- ・所管事務調査、行政視察等報告15ページ
- ・議決結果の一覧、編集後記16ページ

No.78
2016年
5月

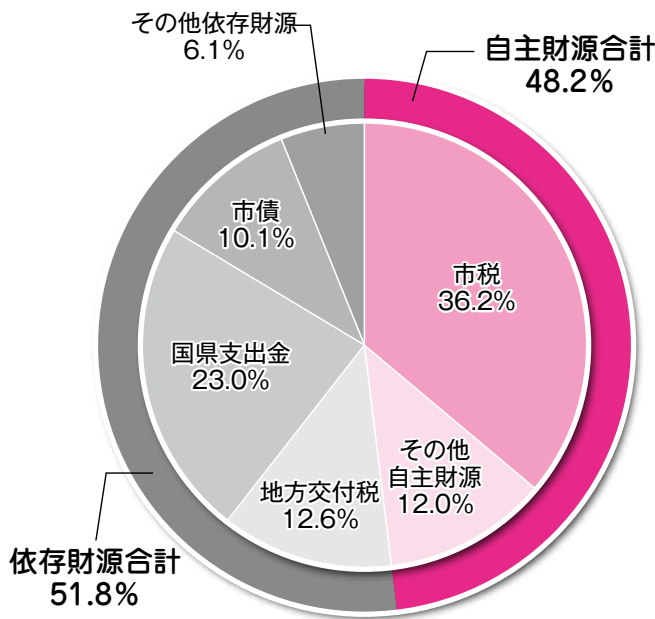
平成28年度 予算賛成多数で成立

一般会計 **169億5千万円**

前年度比 4.6%増

予算額構成比 (一般会計)

歳入予算額構成比



歳入

市税は前年度比0.2%減の61億3517万円
 基金繰入金48%増の11億8千万円
 市債9.6%増17億2千万円で編成

平成28年3月定例会は、2月22日から3月18日までの26日間の会期で開かれました。

市長から新年度の施政方針が述べられ、平成28年度一般会計予算、特別会計予算及び水道事業会計予算を始め、各補正予算、国民健康保険の賦課方式の条例改正など議案38件、諮問2件が提案されました。

審議の結果、いずれも原案のとおり、可決、同意されました。

平成28年度主な歳入

(単位:千円 %)

区分	予算額	構成比	前年度比
市税	6,135,170	36.2	△0.2
地方交付税	2,130,000	12.6	3.9
国庫支出金	2,983,569	17.6	1.8
繰入金	1,179,383	7.0	48.0
市債	1,715,400	10.1	9.6

歳入

地方の景気回復の実感はいまだ感じられず、主な自主財源である市税は、前年度比0.2%減ではありますが、特に個人市税は3.2%の大きな減少となっています。

また、財政調整基金、公共施設整備基金、子育て応援基金などの基金を取り崩し、保育所の建設や幸手小の大規模改修などを始め、事業や運営のため繰入れました。

更に、臨時財政対策債は、減額されたものの、事業のための財源として市債が前年度比9.6%増額されております。

平成28年度主な事業

(単位:千円)

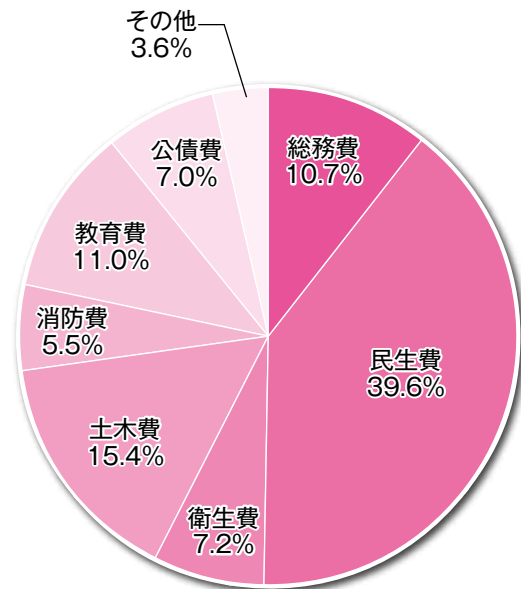
事業名	予算額
第2保育所の新築移転工事	446,892
古川橋の架替工事	380,584
圏央道関連事業の負担金	440,000
駅橋上化及び自由通路整備工事の負担金	370,911
幸手小学校校舎大規模改修工事	339,974

賛成討論

公明党 小林 啓子議員
市内全小・中学校にエアコン設置に向けたプロジェクトチーム会議および、長年提案をしてきたセカンドブック事業（小学校1年生になる児童に図書を送る）が予算計上されたので賛成の意を表す。

歳出

歳出款別予算額構成比



改革 小河原 浩和議員

市民が要望する、駅舎橋上化事業や教育・子育て支援策に、計画的かつ強力な予算編成であり、高く評価する。渡辺市長の目指す、「オール幸手」による元気・安心・協働のまちづくりに全力で取り組んでいただきたい。

無所属 宮杉 勝男議員
公園の指定管理業務の継続に関

して心情的には反対ですが、市が契約に基づき処分を履行している段階で、私は、もし議会が否決し契約を打ち切った場合、裁判になれば負けは明らかである為、無責任に反対はできない。

自民クラブ 木村 治夫議員

歳入全体の市税が0.2%減であるが、財政健全化を図り、適切に管理していただくこと、また、第5次市総振基本計画に基づき国・県の地方創生総合戦略を最大限活用し、市の発展を望み賛成とする。

反対討論

無所属 武藤 壽男議員

歳入は、主な財源である市税0.2%減の61億4千万円、地方交付税21億3千万円と厳しく、基金の取崩し11億8千万円、市債17億2千万円によって賄われています。

歳出は、民生費が増高していますが、古川橋の架け替えや幸手小の大規模改修は必要な事業です。

しかし、都市公園指定管理業務では、業務日誌、施工写真もなく協定書どおり実施されず、市の監理監督責任と管理者の能力が疑問視されています。また、駅舎は民間業務施設で、国庫補助金55%の交付は厳しく、約市債残高140億円、債務負担行為60億円を超えるなど前回の財政危機を上回ることで予想され、反対をいたします。

このほか、先進 中村孝子議員が、駅舎事業が区画整理事業によぼす財政的影響を危惧し反対。日本共産党 大平泰二議員が、駅舎建設一般財源負担増を指摘し、反対討論を行いました。

特別会計可決

149億5,996万3千円 (前年度比 2.3%減)

▼特別会計

特定の収入を特定の目的のために使う場合など、一般会計と経理を区別するために設置する会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	78億3,747万6千円
後期高齢者医療特別会計	5億 466万9千円
介護保険特別会計	37億9,341万8千円
農業集落排水事業特別会計	2,989万4千円
公共下水道事業特別会計	10億 488万1千円
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	3億3,452万2千円
合 計	135億 486万円

▼企業会計

特別会計のうち、独立採算でサービスを行う企業的性格の強い会計

会計名・科目名		予算額
水道事業会計	収益的収入	11億5,115万2千円
	収益的支出	10億8,598万6千円
資本的収入	資本的収入	416万3千円
	資本的支出	3億6,911万7千円
支出合計		14億5,510万3千円

※資本的収支の収入と支出の差額については、内部留保資金などにより補てんされます。

国民健康保険税の賦課方式の改正

現行 (平成 27 年)

4方式 (所得割額+資産割額+被保険者均等割額+世帯別平等割額)



改正 (平成 28 年)

2方式 (所得割額+被保険者均等割額)

国民健康保険税の課税額の限度額、賦課方式および税率等の改正並びに地方税法一部改正に伴う改正をします。

幸手市国民健康保険税
条例の一部を改正する
条例可決

幸手市国民健康保険条例改正に伴い、出産の促進および負担軽減が図られます。

改正 50万円 ← 現行 42万円

出産育児一時金支給額
引き上げ可決

2方式を採用する他市とのモデル試算額の状況

4人世帯		2人世帯	
モデル世帯	4人 夫40歳・妻39歳 子ども2人	モデル世帯	2人 夫68歳・妻64歳
世帯構成	子ども2人	世帯構成	夫68歳・妻64歳
給与収入(年額)	400万円	年金収入(年額)	250万円
固定資産	なし	固定資産	家屋固定資産税 5万円
春日部市	423,300円	春日部市	183,500円
越谷市	414,700円	越谷市	172,400円
久喜市	430,200円	久喜市	177,200円
吉川市	401,900円	吉川市	173,400円
幸手市	改正前 384,900円 改正後 377,600円	幸手市	改正前 188,100円 改正後 163,100円

※幸手市の(改正後)は、2方式税率で試算し、(改正前)は4方式現行税率で試算。
※他市は、平成27年度の税率で試算。

加入世帯9307世帯中
98%の世帯は引き下げ、
2%の世帯は引き上げとなります。

人権擁護委員
岡悦子氏
石井和子氏
を推薦することに同意しました。

人事案件



権現堂川小学校
さいかち児童クラブ



さくら小学校
さくら児童クラブ

4月より
2施設開設

- (ア) 風の子児童クラブ
- (イ) にじいろ児童クラブ
- (ウ) たんぽぽ児童クラブ
- (エ) おおぞら児童クラブ
- (オ) たけのこ児童クラブ
- (カ) ひまわり児童クラブ
- (キ) たいよう児童クラブ

【改正後】
放課後児童健全育成事業に係る
児童保育施設の名称の変更です。

幸手市児童保育室設置条例
の一部を改正する条例可決

総務常任委員会

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 (議案第12号)

問 固定資産評価審査以外に想定される事例や今までの例は。

答 今回は、行政庁の処分または公権力の行使に当たたる行為が不服申し立てに当たり、その制度が大きく変わった。今までは、差し押さえ等の処分に対する不服申し立てが一番多かった事例である。その他、許可や認可、不認可など、かなり広範囲で、条例に基づく処分や、法令に基づく処分についても、基本的に市部局で言えば市長が処分権者であるものについては対象になるということである。

また、教育委員会等の委員会も行政庁がする処分については全て不服申し立ての対象ということである。

問 年間どの位の審査数があったのか。

答 平成27年度が4件、平成26年

度が4件、平成25年度が5件、平成24年度が5件、平成23年度が0件、平成22年度が1件である。

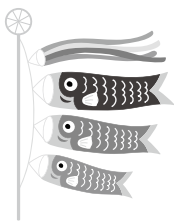
平成27年度幸手市一般会計補正予算 (第7号) (議案第25号)

問 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業の繰越明許の理由は。

答 今回、国の補正予算で追加になった国庫支出金で、これから事務執行すると、支給が翌年度になる。これは、10分の10が国から財源が来る形になっていて、全額繰越明許の設定をするものである。

問 平成27年度末で財政調整基金の合計はどの位か。

答 第7号補正が可決された場合の財政調整基金の平成27年度末の残高は、15億4309万4千円になる。



平成28年度幸手市一般会計予算 (議案第31号)

問 市税の法人税の減額予算を立てた理由は。

答 昨今、もともとなる法人税額の税率が、国のほうでも下げてきている。4月から、税額が平均で1.6%下がることによる減額が理由である。

問 市税総額が減少した要因は。

答 市民税が一番大きく減額しているが、個人の市民税に当たっては、納税義務者数の減が大きな要因かと思われる。

また、法人については、国税である法人税額が、法人市民税を計算するに当たり、基礎となるところだが、法人税額も、法人税の実行税率を下げているので、それによる影響が大きい。

また、市のたばこ税も下がっているが、こちらについては健康志向が増えてきて、たばこを吸う方が少なくなってきたという状況であると考える。

問 基金繰入金の増加の要因は。

答 主な要因としては、保育所の建て替えで子育て基金を取り崩しているというのが大きな要因である。財政調整基金については、平成27年度は4億3500万円に対して、平成28年度は7億5千万円と増えている状況だが、平成28年度は投資的経費に係る部分の予算額も増えているので、必然的に財政調整基金の取り崩し額も増えている状況である。



問 地方消費税交付金は。

答 社会保障費と一般分共に11%の伸びを見ている。

問 雑入3133万1千円の減額理由は。

答 平成27年度に、幸手中央地区産業団地整備事業事務費負担金というところで、産業団地の整備にあたり、幸手市に、県の企業局からこの負担金3千万円ほど入っていたので、そちらのほうが入って平成28年度は計上されていない。

文教厚生常任委員会

幸手市消費者生活センターの組織及び運営等に関する条例（議案第15号）

問 消費者生活センターの設置場所と開設時間は。

答 市役所市民協働課の脇に設置。開設は毎週月・水・木・金曜日の午前10時から午後3時30分まで。

幸手市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例（議案第16号）

問 コンビニでマイナンバーカードを使い、証明書等が取れるようになるのと、これまで自動交付機が設置されていたところでは、取れなくなるのか。

答 これまで自動交付機を設置していたウエルス幸手とコミュニケーションセンターは、自動交付機を廃止し取れなくなる。

幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（議案第17号）

問 子どもが多い世帯に保険税が多くなかかっていく問題について、議論はされたか。

答 子どもが多い世帯は負担にならないよう、4人以上の方は、28年度一人当たり1200円減額、29年度は一人当たり900円減額で激変緩和の対応を検討。

平成27年度幸手市一般会計補正予算（第7号）（議案第25号）

問 年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者分）の支給対象者と申請方法は。

答 平成27年度の臨時福祉交付金受給者で、平成28年度に65歳以上になる方に限られる。市から該当者に申請書を送り、申請をいただき決定する。

問 幸手小学校の大規模改修の工事内容は。

答 屋上防水、外壁修繕・塗装、天井内壁補修、エキスパンションジョイント改修、校舎内の給排水管の更新、受水槽・高架水槽の改修、防火扉の改修、インターホンの設置、放送設備のキュービクル交換、児童用トイレ・職員用トイレの全面改修など。



平成27年度幸手市介護保険特別会計補正予算（第2号）（議案第27号）

問 居宅介護サービス給付費が減額となっているが、その内容は。

答 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーションサービス、居宅養育管理指導、通所介護、通所リハビリ、短期入所特定施設入所者生活介護、福祉用具貸与がある。全体として減少。

平成28年度幸手市一般会計予算（議案第31号）

問 デマンド交通車両のラッピング業務委託の内容は。

答 デマンド交通車両の外側に、シール状のものでデマンド交通の広報等を行う予定の予算。現在、市制施行30周年事業に合わせた公募に切り替えるため検討している。

問 不妊治療費助成事業補助金の内容について。

答 この事業は埼玉県が先行して実施している。不妊治療費助成事業補助金の支給決定を受けた人に、市が不妊治療費の一部の10万円を上限に、上乗せして補助金を支給する事業である。

問 体育施設指定管理料の内訳は。

答 都市公園等指定管理業務のうち、教育委員会が所管しているひばりヶ丘球場、総合公園、B&G海洋センター、神扇グラウンドの管理等にかかる経費を、都市計画課が所管する施設の管理等の経費と案分して予算計上している。

建設経済常任委員会

平成28年度幸手市一般会 計予算 (議案第31号)

問 農業振興費の戦略的作物推進事業補助金がなぜ、前年度と同額予算なのか。追加的対応の考えは。

答 需要のある作物や付加価値の高い作物を生産する農家に対する市単独補助金で、現在は米(加工用・飼料用・米粉用・特別栽培)・麦・大豆・飼料作物に補助している。農家の収入増が考えられるものはこの制度に加えていく。また、予算は前年同額だが、実績等を見て平成29年度予算で措置したい。

問 人・農地プラン作成業務委託料の委託内容は。

答 農業経営者が地域で将来を話し合う基礎資料の作成で、埼玉県土地改良事業団連合会に委託する。

問 市民農園は拡充を図るべき。

答 必要性を見て検討したい。



問 産業団地整備推進費9643万4千円は県への清算金か。

答 埼玉県企業局との基本協定書に基づき、市に移管される公共施設相当分として全事業費の3%を負担する一部。限度額4億8216万7千円を5年分割で県に支出し、これですべて清算となる。

問 市民まつり委託料100万円増額分の主な概要、積算根拠は。

答 実行委員会に市制施行30周年記念事業にふさわしいにぎわいのあるものを計画いただき、市が精査して最終的に委託する。

問 市営住宅が、空き室はあっても入居できないと聞く。空き室の計画的な修繕で活用を進めるべきでは。

答 現在、空き室は15室。修繕費250万円のうち、空き室分は150万円。新年度は2室を修繕して入居募集する。今後も修繕に手のかからないものから随時募集していく。

問 公園等指定管理料4943万3千円を計上するに当たって、市の予算執行に関する姿勢は。

答 平成26年度の至らぬ点は反省し、改善を指定管理者とともに行っている。平成27年度は改善勧告・改善計画に基づき改善されつつある。現在は協定書に基づいた運用がほぼ図られてきたと考えている。

問 駅橋上化および自由通路整備工事負担金3億7千万円には、昨年度、実際消化された予算1485万円の残額が繰り越されている。国費の配分も厳しい予測。これで当初計画どおりの工事は本当に可能か。

答 平成27年度に繰り延べた仮駅舎工事と新年度当初から予定している仮駅舎関係が全て執行される予定である。工事は平成29、30年間で間に合うと考える。予算は国庫補助の額が確定した時点で財政計画の見直し、事業の進め方を決める。

問 駅東口用地購入費2295万円の詳細は。

答 東口自由通路が4m駅に寄る。計画変更により追加購入するもの。

問 倉松川から逆流する排水路の補修工事、水位測定システムとは。

答 平成27年度に逆止弁の土台になる部分、排水の樋管部分の工事を始めて、平成28年度は逆止弁の工事に入る。水位測定システムは倉松川の水位を図るためのもので、内水対策等にデータを活用していく。

平成28年度幸手市幸手駅 西口土地区画整理事業特 別会計予算(議案第37号)

問 区画整理事業が特別会計になって2年目。重点プロジェクト計画に対し、事業が半分程度となっている。これで計画どおりに進むのか。

答 平成27年度の補助金が少なかったこと、権利者の方の移転先確保等に時間を要することから、駅前広場周辺整備は平成29年度に移行する。駅が完成する平成31年3月までには9m道路と停車場線の18m道路が駅広まで使える予定。国費については、内示の発表があり次第、計画数字等を見直してお示しする。

市政に対する

一般質問

今定例会では、12人の議員が2月23日、24日、25日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬるもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

宮杉勝男議員

- デマンド交通システムについて

小林啓子議員

- 「幸手市デマンド交通」について
- 「移動式赤ちゃんの駅」の導入について

本田謡子議員

- 子どもの教育について
- 小中学校の机について
- 小中学校のエアコン設置について
- 市の防災訓練について

大平泰二議員

- 市税の納付について
- 安心・安全なまちづくり
- 幸手市都市公園等指定管理者
- 橋上駅舎建設

青木章議員

- ユニバーサルデザインのまちづくりについて
- 橋上駅舎のデザイン等について
- 交通行政について
- 圏央道について

中村孝子議員

- 幸手市教育大綱について
- 公共施設のトイレ洋式化について

小林順一議員

- 災害廃棄物処理計画の策定推進について
- 悩みのある若者への支援の充実について

松田雅代議員

- 地域包括ケアシステムの構築について
- 地区市民センターの運用について
- 「地方創生総合戦略」の推進体制について

小河原浩和議員

- 公民館の活性化について
- 3回目の成人式について

巻島幸男議員

- 防犯カメラの設置再検討について
- 治水・水害対策について
- 市民へのお知らせ・アナウンスの方法について

木村治夫議員

- 幸手中央地区産業団地進出企業への地元雇用について
- 交通利便性の向上について
- 道路網の整備について
- 国の総合戦略、地方版総合戦略について

武藤寿男議員

- 幸手市都市公園等の指定者管理業務について
- 都市公園等の指定管理業務の管理状況と経理内容について

3月定例会

傍聴者			
65の方が傍聴されました。			
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継 (ライブ及び録画)を行っております。			
1月	396件	2月	2143件
3月	1253件	の方が視聴されました。	

6月定例会 のお知らせ

6月1日開会予定です。
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.city.satte.lg.jp/>

議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

議会を傍聴しませんか

- 3月定例会 会期日程**
- 2月22日(本会議)
 - ・開会・会期の決定・報告事項
 - ・市長提出議案一括上程、提案理由説明
 - 2月23日・24日・25日(本会議)
 - ・市政に対する一般質問
 - 3月2日(本会議)
 - ・議案に対する質疑
 - ・議案の委員会付託
 - 3月3日・4日・11日・18日(委員会)
 - ・文教厚生常任委員会
 - 3月7日(委員会)
 - ・総務常任委員会
 - 3月9日・10日・11日・18日(委員会)
 - ・建設経済常任委員会
 - 3月18日(本会議)
 - ・委員長報告、質疑、討論、採決
 - ・閉会

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ(インターネット映像配信システム)でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 3月定例会の会議録は6月上旬頃公開予定です。

デマンド交通システム開始にあたって



宮杉勝男議員

Q (1) 推定していた運賃収入と比較した結果を伺う。

(2) 循環バスと比較した場合運賃が5倍の設定は高いと感じる、交通弱者救済の観点からも60才以上の方の割引を、老人福祉センターだけでなく、市の公共施設とならないか伺う。

(3) 市民の皆様からの様々な要望に応えるために、現在のシス

テムでは賄えない部分を予約センターよりタクシーを手配し相乗りにて対応できるように、市内タクシー業者に対し協力を依頼する事はできないか伺う。

A (1) 運賃収入は、平成27年10月から平成28年1月末までの4か月間で約150万円を推定していたが、実績は71万

4350円であった。

(2) 運賃は、民業を圧迫しないように配慮した上で設定したも

のなので、当面は現状の運賃で実施したい。
(3) 検討の余地もあるが、財政的な問題もある。慎重に対応したい。

(市長・市民生活部長)



「移動式赤ちゃんの駅」の導入をしては



小林啓子議員

Q 子育てしやすい街づくりとして乳幼児の授乳やおむつ替えができるテント「移動式赤ちゃんの駅」を幸手市として、イベント等に無料貸出を導入してはどうか伺う。

防災備品としても必要と考えるが、その点についても伺う。

A 市内で開催される子育てのイベントや子育てグループなどの団体から「移動式赤ちゃんの駅」として、授乳やおむつ替えをするためのテントの貸し出しの要望がある際は、子育て支援課で無料貸出を行っていく。

また、避難所で授乳やおむつ替えを行う際には、周囲から目隠しをする必要

があるため、防災備品として各避難所にテントを一張りずつ配備する。このテントについては、防災安全課で授乳・おむつ替え用テントとしてイベント等に貸し出しする。

(健康福祉部長・市民生活部長)



市の防災訓練の前進を



本田謡子議員

Q 毎年おこなわれる市の防災訓練は、地域のみなさんの避難訓練から始まる。指定避難所のグラウンドに集まるが、そこまでである。

災害は待つてはくれない。平時、そこは子どもたちのいる学校である。だからこそ、市・地域・学校が一体となった避難所開設訓練を早急にすべきと考

A 大規模災害時に、住宅の倒壊などにより自宅での生活が不可能となった場合には、避難所での生活を強いられる。この避難所を市と住民が協力して、円滑に開設するためには、避難所開設訓練が必要になると考える。

今年度を実施した市の防災訓練は、権現堂川小学校で負傷者

えるが、市の今後の見通しを伺う。

救出訓練や炊き出し訓練、初期消火訓練などを行なった。10月に行う市の防災訓練については、学校や地域の方々とも話し合いながら、避難所開設訓練を取り入れて実施したい。

(市民生活部長)



水害対策の不備 早急な解決を



大平泰二議員

Q 倉松川につながる排水口(4号線の西側)には止水設備がなく、倉松川の水位上昇にもなう逆流が、東地区の水害の一因となっている。

市がこのことを把握していなかったことに対する見解と緊急対策としての逆流防止対策(角落の設置)が必要ではないか。

A 国道4号を横断する水路の存在については本年度、調査により把握をした。倉松川の水位上昇にもない国道4号西側の水路から、この横断部を経由し東地区へ影響しているものと考えられ、重要な問題であると認識している。逆流防止対策として、国道4号西側の排水口に早急にフラップゲートの設置を行いたい。

(建設経済部長)



ユニバーサルデザインを取り入れた市役所



青木章議員

Q 市役所入口が、車優先と
なっており、歩行者や自
転車はどこを通過して市役所玄関
に入って良いのか分からず危険
である。そこで、市役所入り口
左側にユニバーサルデザイン
の考えを取り入れた「歩行者、
自転車用レーン」を設置して安
全に通行できるようにしたら良
いと思うが、市の対応を伺う。

ユニバーサルデザインとは「
すべての人のためのデザイン」
を意味し、年齢や障がいの有無
にかかわらず、できるだけ多く
の人が利用可能であるようデザ
インすること。

A 市では、ユニバーサルデ
ザインについては意識し
て取り組んでいるところである
が、市役所の入口（正門）から
建物までは車道と歩道の区別が
ないことから、歩行者にとって

危険な状況
にあること
は認識して
いるところ
である。
市民が安心
して市役所
を訪れるこ
とができる
よう、現況をあらためて確認す
るとともに、歩道等の確保に向
けた対応に取り組む。



ユニバーサルデザインを取り入れた市内企業

（総務部長）

幸手市の教育は何を目指すのか



中村孝子議員

Q 地方教育行政の法改正に
より平成27年12月に、市
長が幸手市教育大綱を策定した。
この間、教育委員会ではどのよ
うに協議されたのか。また、こ
の大綱により幸手市の教育は何
を目指し、どう取り組むのか伺
う。

A 教育委員会定例会と総合
教育会議を含めて全5回
の協議を行い、最終的には市長
が示した基本理念をもとに、幸
手市総合振興計画との整合を図
る形で合意し、市長が策定した。
国・県の目指す教育を的確に把
握するとともに、幸手市の現状
を踏まえながら教育大綱の基本
理念にのっとり、基本目標の達
成を目指していく。

今後も、学校・家庭・地域と
の連携・協働を充実し、子ども

の生きる力の育成と生涯学習環
境づくりに取り組んでいく。

（教育長）



災害廃棄物処理計画の策定を



小林順一議員

Q 近年、膨大な廃棄物をもたらず大規模な自然災害が頻発しており、幸手市も昨年

9月、近年にない被害が発生し、東日本大震災の教訓を踏まえ、切れ間なく災害対策を実施・強化しなければなりません。幸手市では災害廃棄物処理はどのように行われているのか伺う。また、被災後の市内業者・

県内業者・諸団体との協議はなされているのか伺う。幸手市も速やかに災害廃棄物処理計画策定を提案するが所見を伺う。

A 昨年9月の豪雨の際には、戸別回収を中心にひばりヶ丘桜泉園内に搬入し、種類に応じて処理・処分を進めている。

また、水害ごみの収集や処分については、各業者との協議、調整を行った。幸手市では対応で

きない場合、埼玉県および市町村等と締結している相互支援協定による処理も可能である。

災害廃棄物処理計画は、地域防災計画の中に盛り込まれているが、様々な災害に対応できるような計画を、先進自治体の情報を収集し検討していく。

(市民生活部長)



若者指標のない若者対策で実行性は上がるか



松田雅代議員

Q 3月末に「幸手市まち・ひと・しごと総合戦略」が策定されるが、総合戦略の5年間の計画期間のうち、今年度は計画を立てるために費やし、残る4年で成果を出さなければ

ならない。4月から一斉にスタートできる体制になっているか。総合戦略の策定に先がけてま

とめられた「幸手市人口ビジョン」は若者の転出抑制や若者が住みたいまちを標榜するが、雇用創出や定住化、新規就農者への支援などに若者対策の目標が少なすぎる。実行性のある目標を。

A 「幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進にあたっては、庁内組織としての幸手市人口問題対策会議を

中心とし、総務部が進捗管理を

行うとともに、外部の有識者等による幸手市まち・ひと・しごと創生市民会議で、委員のご意見を頂戴しながら成果の客観的な検証を行っていく。

また、目標については、庁内での検討を行ったうえで、若者対策だけにとどまらず、広く戦略的にとりまとめたものと考えている。

(総務部長)



3回目の成人式で地域活性化のきっかけ作り



小河原浩和議員

Q 高齢社会を迎え、市民の皆さんに生きがいをもって元気に過ごしていただく事が重要と思う。また、様々な経験や知識、人脈を持った方々をお迎えして、地域で活躍いただければ、幸手市の活性化にもつながると思う。

そこで、定年退職を迎えられ60歳の方達を対象にこれまで

の人生をお祝いし、地域で第二の人生をスタートしていただくきっかけとして、一部の自治体で「3回目の成人式」などを行っている。幸手市にとっても有効な手段と考えるが、市の考えを伺う。

A 60歳は一般的に人生の節目にあたるが、まだまだ

気力・体力ともに充実し、社会において十分に活躍できる年齢である。



この世代が地域活動に参加すれば、地域の活性化や生涯学習の振興に効果が期待できる。

「3回目の成人式」は、地域との結びつきが弱かった人たちが、地域に目を向けるきっかけとなり、参加者の生きがいづくりにつながると思われることから、先進事例などを参考に今後検討していきたい。
(教育次長)

治水・水害対策の計画状況は



巻島幸男議員

Q 人口流出、定住対策、そして何よりも市民のみなさんが安心して暮らせる街づくりに、水害対策は優先的に改善、解決されなければならない問題。

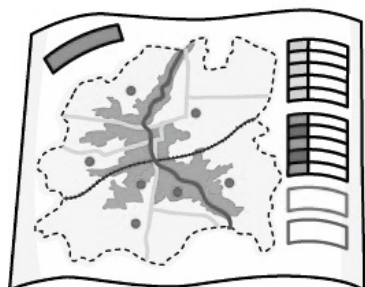
12月の一般質問で多くの治水・水害対策の質問があったが、その後の状況として次の点を伺う。

(1) 実施が具体化してきた計画を伺う。
(2) 方向性が計画されてきた計画を伺う。
(3) 今後さらに取り組んでいく対策を伺う。

A 12月議会以降、具体的な計画はまだないが、調節池の整備が必要ではないかという方向性は見出している。今後は埼玉県と河川・下水道事業調整協議会による協議を行い、最

終的には「1000ミリ安心プラン」の登録申請をし、整備を行っていききたい。
(建設経済部長)

ハザードマップ



幸手産業団地進出企業への市民雇用対策は



木村治夫議員

Q

幸手市中央地区産業団地進出企業への県企業局から用地引渡しが始まったが、進出企業との連携とともに、市内中小零細企業に対して企業競争力の向上や安定した経営に向けた具体的支援について伺う。また、進出企業へ市民が働くことができる場を確保する雇用対象の具体的方策について伺う。

A

そして、人口の現状と将来を展望する「幸手市人口ビジョン」を展開するうえで、若者・女性や高齢者など働く意欲の高い人への就労支援策について伺う。

中小企業の企業競争力が向上し経営が安定するのと考とで、雇用も安定するものと考えている。国において「小規模企業振興基本法」ほか関係法令が制定された。この法令の目的に則り、商工会が中心となり行政機関や金融機関などが連携して、それぞれの課題に応じたきめ細かな支援を図っていく考えである。

また、産業団地進出企業が市民の方を雇用した場合には奨励金を出す条例を制定している。今後もハローワークに協力を得ながら雇用対策を進めていく。

(建設経済部長)



管理事務所を総合公園内に置かないのか



武藤壽男議員

Q

管理事務所は維持管理の拠点であり、また、市民協働の拠点と位置づけ、利用者へのサービス提供および情報発信を行うもの、とすることから、業務を遂行するに当たり、幸手総合公園内の施設に管理事務所設けること、と業務仕様書、事業計画書に定められている。しかし、最初はB&Gに置い

A

たものの、北二丁目の代表団体の事務所に同居させ、多数の駐車場を借りるなどしたことは、明らかに約束違反であり、また、市民サービス上問題ではないか。

当初の管理事務所については、B&G海洋センター内に設置していたが、公園の巡回清掃・点検や植栽管理の各作業員と日々の打合わせを行うには、事務所が手狭だったため、代表団体の事務所への移転を口頭で了承したものである。

しかし、利用者への利便性の観点から統括責任者をB&G海洋センター内で管理運営を行うように戻させたところである。

また、駐車場についても、経費削減の観点から、必要最小減にさせていきたいと考えている。

(建設経済部長)



建設経済常任委員会所管事務

建設経済常任委員会では、
 ① 駅舎関連事業、② 総合治水対策について所管事務調査を行いました。
 ① 駅舎関連事業については、移転を要する旧3番線用地の鉄道施設および東側の自由通路の位置の変更について、また、② 総合治水対策については、雨水排水ポンプの設置状況や河川下水道事業調整協議会関連についての説明を受け、現地調査を実施しました。その後質疑および意見があり、それぞれ答弁がなされました。

平成28年1月19日実施



東武鉄道旧3番線用地の現地調査

議会運営委員会行政視察

議会運営委員会で先進地を視察研修しました。
 東京都立川市
 ・ 議会におけるタブレットの使用状況について
 ・ 議会の災害発生時の対応について
 埼玉県富士見市
 ・ 議会報告会について
 今後これらを精査、研究し、今後の議会運営へ取り組んでいきます。

平成28年1月22日実施



富士見市役所にて

幸手市都市公園等指定管理業務調査特別委員会

平成27年9月定例会の建設経済常任委員会において、幸手市都市公園等の指定管理業務における監査委員の監査済みの事業収入・支出状況報告の計数の不整合や作業内容等に疑義が多くあることが判明。常任委員会、本議会ともに「平成26年度一般会計決算」が不認定となりました。それを受け、市議会では特別委員会を設置し調査審議を行っています。調査状況についてご報告いたします。

第5回

開催日 平成27年12月18日
 調査・審議内容
 ・ 執行部担当者への質疑

第6回

開催日 平成28年1月20日
 調査・審議内容
 ・ 執行部担当者への質疑
 ・ 参考人出席要請について

第7回

開催日 平成28年2月3日
 調査・審議内容
 ・ 参考人出席要請について

第8回

開催日 平成28年2月22日
 調査・審議内容
 ・ 参考人出席による質疑
 ・ 今後の進め方について

第9回

開催日 平成28年3月11日
 調査・審議内容
 ・ 参考人出席による質疑
 ・ 副市長より、庁内委員会を組織し、業務改善に関する報告書をまとめ6月議会までに提出する旨報告あり



平成28年3月定例会 提出された議案の結果

新風…新 公明党…公 改革…改 先進…先 自民クラブ…自 日本共産党…共 無所属…無 (○：賛成 ×：反対 退：退席)

(市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1 菅島幸男(新)	2 大山重隆(無)	3 小林啓子(公)	4 小河原浩和(改)	5 本田諤子(改)	6 松田雅代(先)	7 宮杉勝男(無)	8 木村治夫(自)	9 小林順一(無)	10 中村孝子(先)	11 藤沼貢(自)	12 青木章(新)	13 手島幸成(無)	14 武藤壽男(無)	15 大平泰一(共)		
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(専決第16号) 幸手市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案承認	
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(専決第17号) 幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案承認	
議案第3号	幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案可決	
議案第4号	幸手市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案可決	
議案第5号	幸手市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案可決	
議案第6号	平成27年度幸手市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	原案可決	
議案第7号	平成27年度幸手市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案第8号	平成27年度幸手市水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案第9号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案第10号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第11号	幸手市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第12号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第13号	幸手市行政不服審査会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第14号	幸手市行政不服審査法関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第15号	幸手市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第16号	幸手市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	原案可決	
議案第17号	幸手市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第18号	幸手市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第19号	幸手市学童保育室設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第20号	幸手市都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第21号	幸手市特別職の職員で非常勤のものゝ報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第22号	幸手市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第23号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第24号	証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第25号	平成27年度幸手市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	原案可決	
議案第26号	平成27年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第27号	平成27年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第28号	平成27年度幸手市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第29号	平成27年度幸手市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第30号	平成27年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	建設経済	原案可決	
議案第31号	平成28年度幸手市一般会計予算	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	総務	原案可決	
議案第32号	平成28年度幸手市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第33号	平成28年度幸手市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	原案可決	
議案第34号	平成28年度幸手市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	原案可決	
議案第35号	平成28年度幸手市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第36号	平成28年度幸手市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
議案第37号	平成28年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	建設経済	原案可決	
議案第38号	平成28年度幸手市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	原案可決	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意	
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意	

議会広報編集委員

委員長 手島幸成
 副委員長 小林順一
 委員 大平泰二
 委員 木村治夫
 委員 小林啓子
 委員 本田諤子
 委員 菅島幸男
 委員 松田雅代
 委員 武藤壽男

編集後記

新年度は幸手市にとって地方創生元年。議会には「幸手市まち・ひと・しごと総合戦略」(案)が示され、各議員が意見を述べる機会があった。幸手市の人口は平成7年の58,172人がピーク。45年後の2060年の人口目標は34,000人を掲げている。人口の動き、転出を改善する雇用創出、安全安心なまちづくりと財政のバランスある市政運営を議事した3月議会。審議状況を直接報告する『議会報告会』に是非、ご参加を。